

四重唱「せめておっしゃって、私がどんな過ちを犯したのか」K.479について

野口秀夫

1. はじめに

犬輔：四重唱「せめておっしゃって、私がどんな過ちを犯したのか Dite almeno in che mancai」K.479は、ジョヴァンニ・ベルターティ台本／フランチェスコ・ビアンキ作曲《誘拐された村娘 La Villanella Rapita》のヴィーン上演（1785）のために、オリジナルのレチタティーヴォ・セッコを四重唱曲に書き換えたものとされています。

鳥代：同じ上演のために三重唱「やさしいマンディーナ」K.480も作曲されています。

犬輔：ビアンキの《誘拐された村娘》は全曲の録音がなく、またどういった経緯でモーツアルトが曲を提供することになったのかも分かっていないので、K.479とK.480がもっぱら単独曲として聴かれてきました。

教授：諸君たちには、モーツアルトが参照したと考えられるビアンキの《誘拐された村娘》のリブレットの版についての調査（元の歌詞はどうなっていたのか、本当にレチタティーヴォだけからの書き換えか）をし、その結果に基づいて楽曲分析（モーツアルトが盛り込んだものは何だったのか）をしてもらいたい。

2. 『誘拐された村娘』の粗筋

犬輔：まず粗筋を紹介しておきます。

伯爵は農場の娘マンディーナに恋をしている。彼女の婚約者は農家の青年ピッポである。伯爵が彼女に近づこうとする試みは、マンディーナとその父ビアージョによって、領主の好意の表れであると素朴に誤解される。ピッポだけが試みを見抜き、ビアージョとマンディーナと口論になる。第1幕第12-13場で伯爵はマンディーナに自分の本当の動機を明らかにしようとする（K.480）。彼は彼女と一緒に住むかどうか尋ねる。マンディーナはそれをピッポとの結婚式後、二人を邸に住ませるという申し出と受け取り、婚約者や父親にそのことを伝えたいと言うが、伯爵はそれを拒絶する。とうとう伯爵は彼女に財布を贈る。マンディーナはそれを伯爵の善意の証として何の疑いもなく受け取る。その様子を観察していたピッポは激怒して現れ、主君の善良さ（Bantà）を皮肉たっぷりに語る。伯爵は試みを未達成のまま撤退せざるを得なくなる。マンディーナにはピッポと伯爵の騒ぎが理解できない。伯爵はマンディーナを誘拐することを決意する。これは、第1幕のフィナーレで、伯爵が主催した祝賀会の後に起こる。睡眠薬で麻痺したマンディーナは伯爵の城に連れて行かれる。そしてついにビアージョとピッポが登場する（第2幕第13-14場、K.479）。マンディーナは中傷と非難にさらされる。原因も分からず、騒動による混乱と絶望の中にいた彼女を父親と婚約者は勘当する。伯爵の登場で騒ぎはさらに大きくなる。

鳥代：薬で眠らせるなんて犯罪だわ。18世紀の宮廷人はとんでもないことをしていたのね。

教授：領主権と言われる旧弊が残っていたのであろう。半分以上はフィクションだと思うがね。

犬輔：マンディーナの単純さはK.479の直前の場まで続いている。その第2幕第12場の後半を訳してみましょう。ボローニャ（1784）版を訳します。

表1 ジョヴァンニ・ベルターティ『誘拐された村娘』ボローニャ（1784）版

ATTO II. SCENA XII.	第2幕 第12場（後半）
Pip.	ピッポ
Il Canchero,	鼻をかじるような
Che ti rosichi il naso.	不愉快なことだ。
Dopo quel, ch'è seguito,	そしてその後の出来事として、
E che ti trovo qui con quel vestito?	ドレスを着てここにいるお前を見つけたんだ。
Man,	マンディーナ
Me l' ha dato il Padrone.	殿様が私にくれました。
Pip.	ピッポ
Eh! sì, t'ha daro	へー！ そうか。僕もお前に色々上げた、
Anche qualche cos'altro, è ben per questo,	でも、最終的にお前は
Che per ine più non fai.	良くしてくれなくなった。
S'io ti trovava con il Vestito tuo	ドレスを着たお前を見つけて、
Via via potea pensare	だんだん思えてくるのは……。
Ma ritrovandoti come t'ho trovata	そうだ、お前を見つけたときの様子は
E' segno, che ti sei prima spogliata.	お前が最初に服を脱いだという兆候だ。
Man.	マンディーナ
Non m'ho spogliata, io te l'afficuro,	いいえ、断言しますが、服を脱がせたのは
Ma fu il Padrone.	殿様でした。
Pip.	ピッポ
Peggio. Addio.	もっと悪い。さよなら。

3. ベルターティ／ビアンキの《誘拐された村娘》の各地における上演

犬輔：ベルターティ／ビアンキの《誘拐された村娘》はヴェネツィアで1783に初演されました。リブレットが残っている各地の上演は以下のとおりです。

表2 『誘拐された村娘』の現存リブレット

上演年	上演場所	参照できたリブレット出版	備考
1783	ヴェネツィア	Venezia, Modesto Fenzo ^{注1}	
1783以後	リヴォルノ		
1784秋	エステルハーザ		
1784秋	ボローニャ	Bologna, Sassi ^{注2}	
1784秋	パドヴァ		
1784秋	トリノ	Torino, Onorato Derossi ^{注3}	
1785カーニヴァル	トリエステ		
1785.2.12	ドレースデン	Dresda, [s.n.] ^{注4}	
1785.5.7	ジェノヴァ		
1785夏	ヴェネツィア	Venezia, [s.n.] ^{注5}	
1785サン・ロレンツオ見本市	ヴェネツィア		
1785秋	ミラーノ	Milano, Gio. Batista Bianchi ^{注6}	
1785秋	プラハ		誘拐された花嫁
1785.11.25	ヴィーン	Vienna, Giuseppe de Kurzbek ^{注7}	

4. ヴィーン(1785)第2幕第13場と対応する各上演リブレットの比較

鳥代：ヴィーン(1785)でK.479が歌われる第2幕第13場を、各上演リブレットと比較してみたいと思います。

犬輔：表2の7つのリブレットから該当部分を比較したところ、ヴェネツィア版(1783)、ボローニャ版(1784)、ヴィーン版(1785)の3つのグループに分けることができました。残りはボローニャ版(1784)とほぼ同一です。

教授：各版の相違をまとめておきなさい。

鳥代：はい、表3にまとめます。表中T: トリノ(1784)版、D: ドレースデン(1785)版、M: ミラーノ(1785)版、V: ヴェネツィア(1785)版のことを指します。なお、大文字、小文字、アクセント記号、句読点、感嘆符、疑問符、改行、ト書き、綴り方の差違は比較の対象から外します。

表3 ジョヴァンニ・ベルターティ『誘拐された村娘』各版の相違

ヴェネツィア(1783)版	ボローニャ(1784版)	ヴィーン(1785)版
SCENA XIII.	SCENA XIII. [D, M] SCENA XI	SCENA XIII.
Sta col padrone. Caro Padre, Pippo mio.以下	[M] Va col padrone. Ah no! per carità! morir mi fate.	Dite almeno in che mancai.
SCENA XIV.	SCENA XIV. [D, M] SCENA XII.	
以下ボローニャ(1784)版とは異なる内容	Che il Papà mi sgrida, e quel che peggio [T, D, M, V] Perché il Pappà mi sgrida, e quel ch'è peggio SCENA XV. [D, M] SCENA XIII.	
	Che cosa fate? [T, M] Ehi?... cosa fate? [V] Chi cosa fate? Sposarvi! oh questo poi. [V] Sposarmi. oh questo poi. Il dubbio, che tengo [V] Il dubbio, ch'io tengo Cu cu, non lo credo, [D, M] Cù, cù; [V] Cucù! Nò, che lo prenderò. [T, D, M, V] No che nol prenderete. Che cosa far saprò. [T, M, V] Che cosa saprò far.	
SCENA XV.	SCENA XV. (XVIのはずですが) [D, M] SCENA XIV.	SCENA XIV.

犬輔：では順に訳しておきましょう。各版のユニークな部分を赤字で示します。ボローニャ(1784)版を表4に、ヴィーン(1785)版を表5に、そしてヴェネツィア(1783)を付表1に示します。先ずボローニャ(1784)版の第2幕第13-15場です。

表4 ジョヴァンニ・ベルターティ『誘拐された村娘』ボローニャ(1784)版

SCENA XIII	第2幕 第13場
Biagio, e detti	ビアージョ、マンディーナとピッポ
Bia.	ビアージョ
Eccomi quà, eccomi quà ancor io.	ここだ、またここにいるよ。
Man.	マンディーナ。
Oh benedetto il mio Papà! vedete,	ああ、父さんに祝福を！ 分かりますか、
Che Pippo mi discaccia.	あのピッポが私を追い払ってしまうんです。
Bia.	ビアージョ
Tu? così? Figlia mia? no, bricconaccia.	お前を？ そのように？ 私の娘を？ いや、野郎め。
Man.	マンディーナ
Misera me! Che ho fatto?	惨めな私！ 私が何をしたというの？
Pip.	ピッポ
Se la prenda chi vole, io non son matto.	誰が彼女を取ろうとしても、私は平静です。
Bia.	ビアージョ
Sì, sì. A quei contrasegni,	はい、はい。それらの兆候に対して、
Più semplice non credo	私は単純だと信じていましたが、
Quel core, ch'io credeva semplicetto,	その心はそれほど単純ではないと思います、
Guardatela in che aspetto!	それがどのような状況か見てきてください！
Va via. Son quà venuto	あなたは行きなさい。私は父親の気持ちで
Con un core da padre.	ここにきました。
Ma ho fatto nel vedetti un core d'orso,	でも、あなたを見ると心が痛みます。
Pip.	ピッポ
Ed io un cor da cinghiale.	私はイノシシの心になりました。
Bia.	ビアージョ
Mutato il mio pensiero.	私の考え方方が変わりました。
Pip.	ピッポ
Cambiato ho d'opinione.	私の意見が変わりました。
Bia.	ビアージョ
Resta pur col pardon.	恐縮します。
Pip.	ピッポ
Sta col padrone.	お前は殿様と一緒にいればいい。
Man.	マンディーナ
Ah no! per carità! morir mi fate.	なんてこと！ とんでもない！ 私を死なせる気？
Bia.	ビアージョ
Crepa.	亀裂だ。
Pip.	ピッポ
Schiatta.	破壊だ。
Man.	マンディーナ
Perchè tanto furore!	なぜそんなに激怒するの！
Bia.	ビアージョ
Perchè son uom d'onore.	私は名誉ある人間だからだ。
Pip.	ピッポ
Perchè divento rosso	だって、お前のそのドレスを見るだけで
Solo a vederti quel vestito indosso.	赤くなるから。
Man.	マンディーナ
Maledetto vestito,	呪われたドレス、
Che abborita mi rende!	なんと忌まわしいことでしょう！
Su gl'occhi voftri istessi in quest istante	あなたの目の前で、この瞬間に、
Ecco ch'io me lo spoglio. (vuole spogliarsi.)	私は脱ぎます。 (服を脱ごうとする)
SCENA XIV	第14場
il Conte e detti.	伯爵、ビアージョ、マンディーナとピッポ
Con.	伯爵
Ah! che vedo i che fai ? ferma non voglio.	ああ！ 何をしている？ やめよ、見たくない。
Man.	マンディーナ
Deh lasciatemi far.	ああ、やらせてください。
Con.	伯爵
Perchè Mandina?	なぜだ、マンディーナ？
Man.	マンディーナ
Che il Papà mi sgrida, e quel che peggio	父が私を叱る、そしてさらに悪いことに
Il povero mio Pippo è disgustato.	かわいそうなピッポはうんざりしています。

Con.	伯爵
Che Pippo! Pippo è morto.	なに、ピッポ！ ピッポは死んだ。
Pip.	ピッポ
Pippo a dispetto vostro è vivo, e sano.	お生憎さま。ピッポは元気に生きています。
Con.	伯爵
Come! che ardir! fuori di quà Villano.	なんと！ 大胆なこった！ 出ていけ、田舎者。
Bia.	ビアージョ
Alto là, che ancor io	私は今でも
Mi pongo in sua diffesa.	彼の弁護をしよう。
Con.	伯爵
Entrambi ucciderò con questo ferro.	この剣で二人とも殺してやる。
Pip.	ピッポ
Ajuto...	助けてくれ…
Bia.	ビアージョ
Ajuto...	助けてくれ…
Man.	マンディーナ
Oh Dio!	ああ、神様！
Pietà Signore.	お憐れみを、殿様。
Con.	伯爵
Via di quà temerarj.	ここから出て行け、向こう見ずな奴らめ。
Pip.	ピッポ
Eh vado signor sì. (Ma questa qualchedun l'ha da scontare.)	ああ、行きます、はい。(しかし、これは誰かが収拾しなければならない)
	(退場)
Bia.	ビアージョ
Non fosse mai venuto a villeggiare.	伯爵は避暑に来たことはなかったのに。
	(退場)
SCENA XV. il Conte, e Mandina.	
Man.	マンディーナ
Addio, brutto padrone.	さようなら、酷いお殿様。
Con.	伯爵
Dove andate?	どこへ行く？
Man.	マンディーナ
Io vado	ピッポと父を
A consolar Pippo, ed il Papà.	慰めに行きます。
Con.	伯爵
Ma voi morir mi fate.	しかし、あなたは私を死に至らしめます。
Man.	マンディーナ
Oh che bugiardo!	ああ、なんて嘘つきなんでしょう！
Come vi so morir senz' armie in mano?	武器を持たずにどうやって死ねるのですか？
Con.	伯爵
Eccovi il ferro, ed ecco il petto mio.	これが剣、ここが私の胸です。
Man.	マンディーナ
Cos' ho da far?	何をしようとなさるのですか？
Con.	伯爵
Ferite.	自刃だ。
Che cosa fate?	あなたは何をしている？
Man.	マンディーナ
Io faccio tutto quel, che comandate.	あなたの仰せの通りいたします。
Con.	伯爵
Quand'è così carina, vi comando	とても美しいので、今すぐ私と結婚してくれと
Di subito sposarmi.	命令する。
Man.	マンディーナ
Sposarvi! oh questo poi.	あなたと結婚する！ ああ、大したものね。
Con.	伯爵
Via su da brava	いい子にして
Facciam presto.	早速やってみよう。
Man.	マンディーナ
Ci ho un picciol dubbio.	ちょっと訊いてもいいですか。
Con.	伯爵。
E quale?	で、なに？
Man.	マンディーナ
Il dubbio è questo.	訊きたいことはこうです。

<p>Il dubbio, che tengo Sentite qual è. Io prender sol voglio Pippin per marito, L'affare è finito, Di più dir non sò.</p> <p>Con. Or quel ch'io sostengo, Sentite cos'è. Se avrete l'orgoglio Di dirmi più questo, In fummo ben presto Pippin manderò.</p> <p>Man, Cu cu, non lo credo, Montate quà sù. <i>deriedndole come si fa ai fanciuli.</i></p> <p>Con. Oh quì poi non credo, Non soffro di più.</p> <p>Man. Pippino voglio prendere Se credo di schiattar.</p> <p>Con. Nò, che lo prenderò.</p> <p>Man. Sì, che lo prenderò. (a2) Per vincer questo gioco Vedrete ben frà poco, Che cosa far saprò.</p>	<p>私が抱く疑問 それが何であるかをお聞きください。 私はピッピーノを 夫として迎えたいだけ、 契約は終わりました、 それ以上は言えません。</p> <p>伯爵。 今、私が主張していること それが何であるかを聞いてくれ。 これ以上私に言える 度胸があなたにあるなら、 すぐに煙に巻いて ピッピーノを送り出してやる。</p> <p>マンディーナ カッコウさながらね、信じられないわ。 あなたは血が上っている。 子供のように嘲笑する</p> <p>伯爵 ああ、私はそうは思わない、 もう苦しまない。</p> <p>マンディーナ もし死ぬのなら ピッピーノを連れて行きます。</p> <p>伯爵 いや、わしが連れていく。</p> <p>マンディーナ いいえ、私が連れていきます。 (二人で) このゲームに勝つために もうすぐ分かります 何をすべきかが。</p>
--	--

鳥代：続いてヴィーン（1785）版の第2幕第13場です。ヴェネツィア（1783）版の第13–14場を、ボローニャ（1784）版の第13–15場を一つの場に集約しています。

表5 ジョヴァンニ・ベルターティ『誘拐された村娘』ヴィーン（1785）版

SCENA XIII	第2幕 第13場
Biagio, e detti	ビアージョ、マンディーナとピッポ
Bia.	ビアージョ
Eccomi quà, eccomi quà ancor io.	ここだ、またここにいるよ。
Man.	マンディーナ。
Oh benedetto il mio Papà! vedete,	ああ、父さんに祝福を！ 分かりますか、
Che Pippo mi discaccia.	あのピッポが私を追い払ってしまうんです。
Bia.	ビアージョ
Tu? così? Figlia mia? no, bricconaccia.	お前を？ そのように？ 私の娘を？ いや、野郎め。
Man.	マンディーナ
Misera me! Che ho fatto?	惨めな私！ 私が何をしたというの？
Pip.	ピッポ
Se la prenda chi vole, io non son matto.	誰が彼女を取ろうとしても、私は平静です。
Bia.	ビアージョ
Sì, sì. A quei contrasegni,	はい、はい。それらの兆候に対して、
Più semplice non credo	私は単純だと信じていましたが、
Quel core, ch'io credeva semplicetto,	その心はそれほど単純ではないと思います、
Guardatela in che aspetto!	それがどのような状況か見てきてください！
Va via. Son quà venuto	あなたは行きなさい。私は父親の気持ちで
Con un core da padre.	ここにきました。
Ma ho fatto nel vedetti un core d'orso,	でも、あなたを見ると心が痛みます。
Pip.	ピッポ
Ed io un cor da cinghiale.	私はイノシシの心になりました。
Bia.	ビアージョ
Mutato il mio pensiero.	私の考え方方が変わりました。
Pip.	ピッポ
Cambiato ho d'opinione.	私の意見が変わりました。
Bia.	ビアージョ
Resta pur col pardon.	恐縮します。
Pip.	ピッポ
Sta col padrone.	お前は殿様と一緒にいればいい。

Man.	マンディーナ
Dite almeno in che mancai.	せめて私がどのように間違ったのか教えて。
Bia.	ビアージョ
Non parlar, che è meglio asai.	話さないほうがました。
Man.	マンディーナ
Ma che feci, meschinella?	でも、憐れな私が何をしたというの？
Pip.	ピッポ
Che facesti? Bagatella!	お前が何をしたって？ 取るに足らないやつめ！
Stetti lì per dirla grossa.	僕はそこで立って待っていたんだ。
Man.	マンディーナ
Tu mi fai diventar rossa.	あなたは私を赤面させるわ。
Bia.	ビアージョ
Ti rinunzio per figliuola.	私はお前を娘とは思わん。
Man.	マンディーナ
Ah non dite tal parola:	ああ、その言葉は言わないでください。
Pip.	ピッポ
Io disdico il matrimonio.	結婚をキャンセルします。
Man.	マンディーナ
Il padron m' è testimonio.	殿様が私の証人です。
Pip.	ピッポ
Testimonio? Eh peggio ancor.	証人？ ああ、もっと悪いことだ。
Man.	マンディーナ
Le gridate che mi fate	あなたは私に怒鳴りつけます
Mi riempion di stupor.	それらは私を驚きで満たします。
Bia.	ビアージョ
Quella vesta ...	そのドレス...
Pip.	ピッポ
Quella cresta ...	その帽子...
(a2)	(二人で)
E quell' abito, che porti	そしてお前が着ているそのガウンは
Ti rimprovera i tuoi torti.	お前の過ちを咎めています。
Man.	マンディーナ
Abitaccio maledetto,	忌まわしいふるまいだわ、
Or mi spoglio, e via lo getto:	今、私は服を脱ぎ捨てます。
Se mi toglie il vostro amor.	もしあなたの愛が私から離れてしまうのなら。
Bia.	ビアージョ
Voi pardi scherniti.	軽蔑された父親たちよ、
Pip.	ピッポ
Voi sposi traditi.	裏切られた夫たちよ、
Man.	マンディーナ
Voi donne innocenti,	罪のない女性たちよ、
(a3)	(三人で)
Che a torto soffrite.	あなたたちは不当に苦しんでいる。
Voi solo capite	あなただけが私のこの心の
Le pene e i tormenti	痛みと苦しみを
Di questo mio cor.	理解しています。
Con.	伯爵
Cos' è questo fracaso?	この混乱は何だ？
Bia. Pip. (a2)	ビアージョ、ピッポ (二人で)
Eccolo, lo smargiasso.	ほら彼が来た、強がりが。
Man.	マンディーナ
Quest abito briccone	この取るに足らない服が
E' d' ogni mal cagione	あらゆる悪い原因です
Or ora me lo straccio.	今、それを引き裂きます。
Con.	伯爵
Ma dimmi almen perché!	だが、せめて理由だけでも教えてくれ！
Man.	マンディーナ
Per questo vestitaccio	このひどい服装のせいでの
Pippo m' ingiuria a torto.	ピッポは私を不当に侮辱しました。
Con.	伯爵
Che Pippo! Pippo è morto.	なに、ピッポ！ ピッポは死んだ。
Bia.	ビアージョ
Morto per or non è.	今のところ死んでいません。
Pip.	ピッポ
E Pippo verde, e sano,	そしてピッポは淫刺と健康で、
E vive Pippo in me.	ピッポは私の中に生きています。

Con.	伯爵
Morto non è costui, Discostati, villano.	死んではいないのか、 出ていけ、悪漢め。
Man.	マンディーナ
Tremo da capo a piè.	私、頭から足の先まで震えています。
Bia.	ビアージョ
Ci sono anch'io per lui, Se voi ci stuzzicate.	あなたが私たちをからかうなら、 私も彼のためにここにいます。
Con.	伯爵
Birbanti.	悪党たちめ。
	(剣を抜く)
Man.	マンディーナ
Oh Dio, fermate.	ああ神様、おやめください。
Con.	伯爵
O ch'or con questo ferro ...	ああ、この剣をお見舞いするぞ…
Bia. Pip. (a2)	ビアージョ、ピッポ（二人で）
Ajuto, amici, ajuto.	助けて、友よ、助けて。
Ci ammazza questo sgberro.	この凶惡者が私たちを殺そうとしている。
Man.	マンディーナ
Ah sè non è perduto	ああ、そう、失われたわけではありませんね、
Signore il vostro amore!	あなたの愛が、お殿様！
Perdon, pietà, mercè.	お許しを、お哀れみ、お慈悲を。
(a4)	(四重唱)
Qui v'è tutta l'apparenza	ここには、今まさに混乱が続いている、
Ch'or or siegua uno scompiglio	危険を逃れるためには
Per levarsi dal periglio	ここを離れたほうが良いのが
Meglio è affai partir di qua.	明らかです。
E il giudizio, e la prudenza	そして判断力と慎重さから
Poi consiglio ci darà.	忠告が与えられるでしょう。

教授：ヴィーン（1785）版のリブレット改訂者が誰であるか不明であるが、その元となったリブレットはヴェネツィア（1783）版、あるいはボローニャ（1784）版のいずれであろうか。

犬輔：共通の科白を探してみましょう…。あっ、ありました。ヴィーン（1785）版で伯爵が「なに、ピッポ！ ピッポは死んだ」、ビアージョが「今のところ死んでいません」と歌うところは、ボローニャ（1784）版ではレチタティーヴォになっていますが、全く同じ科白です。

鳥代：確かにその科白はヴェネツィア（1783）版にはありませんね。

教授：それではヴィーン（1785）版の元はボローニャ（1784）版であるということで決まりだね。

5. ビアンキ《誘拐された村娘》ボローニャ（1784）版の音楽

5.1 ザクセン州立図書館の筆写譜

鳥代：モーツアルトはK.479を作曲するに当たって、ボローニャ（1784）版の音楽を参考にしたはずだから、その楽譜が残っていれば比較検討ができるわね。

教授：ドレースデンのザクセン州立図書館に筆写譜が残っている^{注8}から調べてみたまえ。

鳥代：楽譜の表紙には初演の場所と年が書かれているけれど、音楽は初演のテキストに付けられたものではありません。ヴェネツィアの写譜師ハオスシュテッドラーとドレースデンの写譜師（一人）の筆跡だそうですが、ドレースデン版やミラーノ版の場割りではないこと、“Ehi?... cosa fate?”が使われていること（図4参照）からトリノ版に最も近いようです。



図1 ビアンキ《誘拐された村娘》筆写スコア表紙

犬輔：第2幕 第13-14場はレチタティーヴォです。

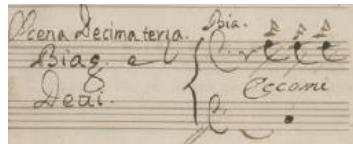


図2 ピアンキ《誘拐された村娘》筆写スコア 第2幕 第13場 冒頭

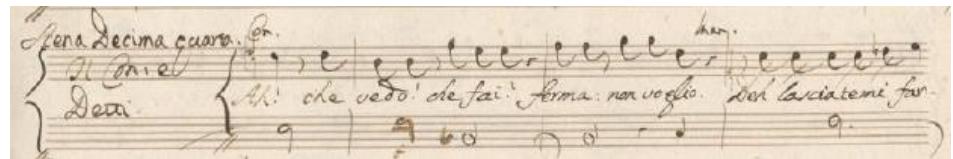


図3 ピアンキ《誘拐された村娘》筆写スコア 第2幕 第14場 冒頭

鳥代：第15場はレチタティーヴォで始まり二重唱で終わります。

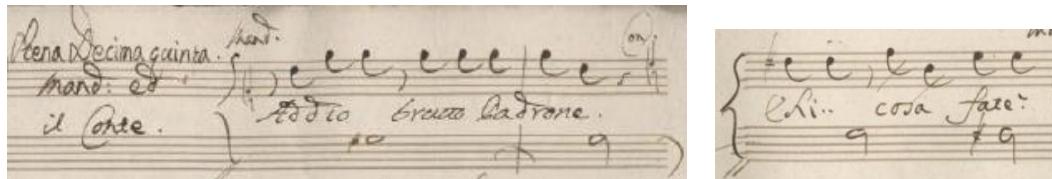


図4 ピアンキ《誘拐された村娘》筆写スコア 第2幕 第15場 冒頭および Ehi?... cosa fate?"

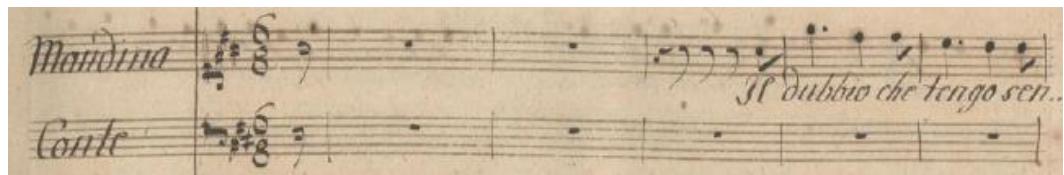


図5 ピアンキ《誘拐された村娘》筆写スコア 第2幕 第15場 二重唱の歌唱部

5.2 ピアンキの二重唱「私が抱く疑問、それが何であるかをお聞きください」の構成

鳥代：ザクセン州立図書館の筆写譜の第2幕第15場の二重唱「私が抱く疑問、それが何であるかをお聞きください」の構成をまとめましょう。楽器編成は2Vn, Va, 2Ob, 2Hr, Bsです。

表6 二重唱「私が抱く疑問、それが何であるかをお聞きください」の構成

小節	詩行（小字は繰り返し部分）	調性	形式
4 - 9	[Man.] Il dubbio, che tengo sentite qual è. sentite qual è. 私が抱く疑問、それが何であるかをお聞きください。お聞きください。	A	Allegretto 6/8
10 - 16	Io prender sol voglio Pippin per marito, L'affare è finito, Di più dir non sò. Di più dir non sò. 私はピッピーノを夫として迎えたいだけ、契約は終わりました、それ以上は言えません。		イ長調
18 - 23	[Con.] Or quel ch'io sostengo, Sentite cos'è. Sentite cos'è. 今、私が主張していることそれが何であるか聞いてくれ。聞いてくれ。	E	
24 - 30	Se avrete l'orgoglio Di dirmi più questo, In fummo ben presto Pippin manderò. In fummo ben presto Pippin manderò. これ以上私に言える度胸があなたにあるなら、すぐに煙に巻いてピッピーノを送り出してやる。ピッピーノを送り出してやる。	A	
31 - 34	[Man.] Cu cu, Cu cu, non lo credo, Montate quà sù. カッコウさながらね、信じられないわ。あなたは血が上っている。	E	
36 - 40	[Con.] Oh qui poi non credo, Non soffro di più. Non soffro di più. ああ、私はそうは思わない、もう苦しまない。もう苦しまない。	E	
41 - 44	[Man.] Pippino voglio prendere se credo di schiattar. もし死ぬのならピッピーノを連れて行きます。	B	
44 - 48	Pippino voglio prendere se credo di schiattar. もし死ぬのならピッピーノを連れて行きます。	E	
49 - 56	[Con.] No che nol prenderete. nol prenderete. No ... いや、わしが連れていく。わしが連れていく。いや...	A	
51 - 56	[Man.] Si, che nol prenderò. nol prenderò. Sì ... いいえ、私が連れて行きます。私が連れて行きます。いいえ...	E	
57 - 64	[Man. & Con.] Per vincere questo gioco Vedrete ben frà poco, Vedrete ben frà poco, Che cosa saprò far. このゲームに勝つために、もうすぐ分かります。もうすぐ分かります。何をすべきかが。	A	
65 - 106	[Man. & Con.] 既出の歌詞の繰り返し	D→A→E A→E→A	

6. モーツアルト《誘拐された村娘》ヴィーン（1785）の音楽

6.1 自筆楽譜

教授：ベルリーン国立図書館所蔵の自筆スコアは「《誘拐された村娘》／四重唱／第2幕 第13場／ウォルフガング・アマデーオ・モーツアルト自筆／ヴィーン 1785.11.5」の記入がある14葉、27記入からなっている^{注9}。

6.2 四重唱「せめておっしゃって、私がどんな過ちを犯したのか」K.479 の構成

大輔：曲の構成です。楽器編成は2Vn, 2Va, 2Ob, 2Cl, 2Fg, 2Hr, Bs です。

表7 四重唱「せめておっしゃって、私がどんな過ちを犯したのか」K.479 の構成

小節	詩行（小字は繰り返し部分）	調性	形式
2–9	[Man.] Dite almeno in che mancai. せめて私がどのように間違ったのか教えて。 [Bia.] Non parlar, che è meglio asai. 話さないほうがましだ。 [Man.] Ma che feci, meschinella? でも、憐れな私が何をしたというの？ [Pip.] Che facesti? Che facesti? Bagatella! Stetti li per dirla grossa. per dirla grossa. お前が何をしたって？ 取るに足らないやつめ！僕はそこで立つて待っていたんだ。 [Man.] Tu mi fai diventar rossa. あなたは私を赤面させるわ。 [Bia.] Ti rinunzio per figliuola. 私はお前を娘とは思わん。 [Man.] Ah non dite tal parola: ああ、その言葉は言わないでください。 [Pip.] Io disdico il matrimonio. 結婚をキャンセルします。 [Man.] Ah non dite tal parola: ああ、その言葉は言わないでください。	Es ↓ B Es	アレグロ C拍子 変ホ長調
9–16	[Pip.] Ah non dite tal parola: ああ、その言葉は言わないでください。 [Pip.] Io disdico il matrimonio. 結婚をキャンセルします。 [Bia.] Ti rinunzio per figliuola. 私はお前を娘とは思わん。 [Man.] Ah non dite tal parola: ああ、その言葉は言わないでください。 [Pip.] Testimonio? Testimonio? Eh peggio ancor. 証人？ ああ、もっと悪いことだ。 [Man.] Le gridate che mi fate Mi riempion di stupor. Mi riempion di stupor. あなたは私に怒鳴りつけます。それらは私を驚きで満たします。 [Bia.] Quella vesta ... そのドレス... [Pip.] Quella cresta ... その帽子... [Bia. & Pip.] E quell' abito, che porti Ti rimprovera i tuoi torti. そしてお前が着ているそのガウンはお前の過ちを咎めています。 [Man.] Abitaccio maledetto, Or mi spoglio, e via lo getto, e via lo getto, e via lo getto: Se mi toglie il vostro amor, il vostro amor. 忌まわしいふるまいだわ、今、私は服を脱ぎ捨てます。もしあなたの愛が私から離れてしまうのなら。 [Bia.] Voi pardi scherniti. 軽蔑された父親たちよ、 [Pip.] Voi sposi traditi. 裏切られた夫たちよ、 [Man.] Voi donne innocenti, 罪のない女性たちよ、 [Bia., Pip. & Man.] Che a torto soffrite. Voi solo capite Le pene e i tormenti Di questo mio cor. あなたたちは不当に苦しんでいる。あなただけが私のこの心の痛みと苦しみを理解しています。	B ↓ F B F B C B	
23–25	[Bia.] Quella vesta ... そのドレス... [Pip.] Quella cresta ... その帽子... [Bia. & Pip.] E quell' abito, che porti Ti rimprovera i tuoi torti. そしてお前が着ているそのガウンはお前の過ちを咎めています。 [Man.] Abitaccio maledetto, Or mi spoglio, e via lo getto, e via lo getto, e via lo getto: Se mi toglie il vostro amor, il vostro amor. 忌まわしいふるまいだわ、今、私は服を脱ぎ捨てます。もしあなたの愛が私から離れてしまうのなら。 [Bia.] Voi pardi scherniti. 軽蔑された父親たちよ、 [Pip.] Voi sposi traditi. 裏切られた夫たちよ、 [Man.] Voi donne innocenti, 罪のない女性たちよ、 [Bia., Pip. & Man.] Che a torto soffrite. Voi solo capite Le pene e i tormenti Di questo mio cor. あなたたちは不当に苦しんでいる。あなただけが私のこの心の痛みと苦しみを理解しています。		
27–29	[Bia.] Quella vesta ... そのドレス... [Pip.] Quella cresta ... その帽子... [Bia. & Pip.] E quell' abito, che porti Ti rimprovera i tuoi torti. そしてお前が着ているそのガウンはお前の過ちを咎めています。 [Man.] Abitaccio maledetto, Or mi spoglio, e via lo getto, e via lo getto, e via lo getto: Se mi toglie il vostro amor, il vostro amor. 忌まわしいふるまいだわ、今、私は服を脱ぎ捨てます。もしあなたの愛が私から離れてしまうのなら。 [Bia.] Voi pardi scherniti. 軽蔑された父親たちよ、 [Pip.] Voi sposi traditi. 裏切られた夫たちよ、 [Man.] Voi donne innocenti, 罪のない女性たちよ、 [Bia., Pip. & Man.] Che a torto soffrite. Voi solo capite Le pene e i tormenti Di questo mio cor. あなたたちは不当に苦しんでいる。あなただけが私のこの心の痛みと苦しみを理解しています。		
29–32	[Bia.] Quella vesta ... そのドレス... [Pip.] Quella cresta ... その帽子... [Bia. & Pip.] E quell' abito, che porti Ti rimprovera i tuoi torti. そしてお前が着ているそのガウンはお前の過ちを咎めています。 [Man.] Abitaccio maledetto, Or mi spoglio, e via lo getto, e via lo getto, e via lo getto: Se mi toglie il vostro amor, il vostro amor. 忌まわしいふるまいだわ、今、私は服を脱ぎ捨てます。もしあなたの愛が私から離れてしまうのなら。 [Bia.] Voi pardi scherniti. 軽蔑された父親たちよ、 [Pip.] Voi sposi traditi. 裏切られた夫たちよ、 [Man.] Voi donne innocenti, 罪のない女性たちよ、 [Bia., Pip. & Man.] Che a torto soffrite. Voi solo capite Le pene e i tormenti Di questo mio cor. あなたたちは不当に苦しんでいる。あなただけが私のこの心の痛みと苦しみを理解しています。		
32–35	[Bia.] Quella vesta ... そのドレス... [Pip.] Quella cresta ... その帽子... [Bia. & Pip.] E quell' abito, che porti Ti rimprovera i tuoi torti. そしてお前が着ているそのガウンはお前の過ちを咎めています。 [Man.] Abitaccio maledetto, Or mi spoglio, e via lo getto, e via lo getto, e via lo getto: Se mi toglie il vostro amor, il vostro amor. 忌まわしいふるまいだわ、今、私は服を脱ぎ捨てます。もしあなたの愛が私から離れてしまうのなら。 [Bia.] Voi pardi scherniti. 軽蔑された父親たちよ、 [Pip.] Voi sposi traditi. 裏切られた夫たちよ、 [Man.] Voi donne innocenti, 罪のない女性たちよ、 [Bia., Pip. & Man.] Che a torto soffrite. Voi solo capite Le pene e i tormenti Di questo mio cor. あなたたちは不当に苦しんでいる。あなただけが私のこの心の痛みと苦しみを理解しています。		
35–36	[Bia.] Quella vesta ... そのドレス... [Pip.] Quella cresta ... その帽子... [Bia. & Pip.] E quell' abito, che porti Ti rimprovera i tuoi torti. そしてお前が着ているそのガウンはお前の過ちを咎めています。 [Man.] Abitaccio maledetto, Or mi spoglio, e via lo getto, e via lo getto, e via lo getto: Se mi toglie il vostro amor, il vostro amor. 忌まわしいふるまいだわ、今、私は服を脱ぎ捨てます。もしあなたの愛が私から離れてしまうのなら。 [Bia.] Voi pardi scherniti. 軽蔑された父親たちよ、 [Pip.] Voi sposi traditi. 裏切られた夫たちよ、 [Man.] Voi donne innocenti, 罪のない女性たちよ、 [Bia., Pip. & Man.] Che a torto soffrite. Voi solo capite Le pene e i tormenti Di questo mio cor. あなたたちは不当に苦しんでいる。あなただけが私のこの心の痛みと苦しみを理解しています。		
36–37	[Bia.] Quella vesta ... そのドレス... [Pip.] Quella cresta ... その帽子... [Bia. & Pip.] E quell' abito, che porti Ti rimprovera i tuoi torti. そしてお前が着ているそのガウンはお前の過ちを咎めています。 [Man.] Abitaccio maledetto, Or mi spoglio, e via lo getto, e via lo getto, e via lo getto: Se mi toglie il vostro amor, il vostro amor. 忌まわしいふるまいだわ、今、私は服を脱ぎ捨てます。もしあなたの愛が私から離れてしまうのなら。 [Bia.] Voi pardi scherniti. 軽蔑された父親たちよ、 [Pip.] Voi sposi traditi. 裏切られた夫たちよ、 [Man.] Voi donne innocenti, 罪のない女性たちよ、 [Bia., Pip. & Man.] Che a torto soffrite. Voi solo capite Le pene e i tormenti Di questo mio cor. あなたたちは不当に苦しんでいる。あなただけが私のこの心の痛みと苦しみを理解しています。		
37–49	[Bia.] Quella vesta ... そのドレス... [Pip.] Quella cresta ... その帽子... [Bia. & Pip.] E quell' abito, che porti Ti rimprovera i tuoi torti. そしてお前が着ているそのガウンはお前の過ちを咎めています。 [Man.] Abitaccio maledetto, Or mi spoglio, e via lo getto, e via lo getto, e via lo getto: Se mi toglie il vostro amor, il vostro amor. 忌まわしいふるまいだわ、今、私は服を脱ぎ捨てます。もしあなたの愛が私から離れてしまうのなら。 [Bia.] Voi pardi scherniti. 軽蔑された父親たちよ、 [Pip.] Voi sposi traditi. 裏切られた夫たちよ、 [Man.] Voi donne innocenti, 罪のない女性たちよ、 [Bia., Pip. & Man.] Che a torto soffrite. Voi solo capite Le pene e i tormenti Di questo mio cor. あなたたちは不当に苦しんでいる。あなただけが私のこの心の痛みと苦しみを理解しています。		
49–58	[Bia.] Quella vesta ... そのドレス... [Pip.] Quella cresta ... その帽子... [Bia. & Pip.] E quell' abito, che porti Ti rimprovera i tuoi torti. そしてお前が着ているそのガウンはお前の過ちを咎めています。 [Man.] Abitaccio maledetto, Or mi spoglio, e via lo getto, e via lo getto, e via lo getto: Se mi toglie il vostro amor, il vostro amor. 忌まわしいふるまいだわ、今、私は服を脱ぎ捨てます。もしあなたの愛が私から離れてしまうのなら。 [Bia.] Voi pardi scherniti. 軽蔑された父親たちよ、 [Pip.] Voi sposi traditi. 裏切られた夫たちよ、 [Man.] Voi donne innocenti, 罪のない女性たちよ、 [Bia., Pip. & Man.] Che a torto soffrite. Voi solo capite Le pene e i tormenti Di questo mio cor. あなたたちは不当に苦しんでいる。あなただけが私のこの心の痛みと苦しみを理解しています。		
58–71	[Bia.] Quella vesta ... そのドレス... [Pip.] Quella cresta ... その帽子... [Bia. & Pip.] E quell' abito, che porti Ti rimprovera i tuoi torti. そしてお前が着ているそのガウンはお前の過ちを咎めています。 [Man.] Abitaccio maledetto, Or mi spoglio, e via lo getto, e via lo getto, e via lo getto: Se mi toglie il vostro amor, il vostro amor. 忌まわしいふるまいだわ、今、私は服を脱ぎ捨てます。もしあなたの愛が私から離れてしまうのなら。 [Bia.] Voi pardi scherniti. 軽蔑された父親たちよ、 [Pip.] Voi sposi traditi. 裏切られた夫たちよ、 [Man.] Voi donne innocenti, 罪のない女性たちよ、 [Bia., Pip. & Man.] Che a torto soffrite. Voi solo capite Le pene e i tormenti Di questo mio cor. あなたたちは不当に苦しんでいる。あなただけが私のこの心の痛みと苦しみを理解しています。		
72–81	[Bia.] Quella vesta ... そのドレス... [Pip.] Quella cresta ... その帽子... [Bia. & Pip.] E quell' abito, che porti Ti rimprovera i tuoi torti. そしてお前が着ているそのガウンはお前の過ちを咎めています。 [Man.] Abitaccio maledetto, Or mi spoglio, e via lo getto, e via lo getto, e via lo getto: Se mi toglie il vostro amor, il vostro amor. 忌まわしいふるまいだわ、今、私は服を脱ぎ捨てます。もしあなたの愛が私から離れてしまうのなら。 [Bia.] Voi pardi scherniti. 軽蔑された父親たちよ、 [Pip.] Voi sposi traditi. 裏切られた夫たちよ、 [Man.] Voi donne innocenti, 罪のない女性たちよ、 [Bia., Pip. & Man.] Che a torto soffrite. Voi solo capite Le pene e i tormenti Di questo mio cor. あなたたちは不当に苦しんでいる。あなただけが私のこの心の痛みと苦しみを理解しています。	c B Es	
82–83	[Con.] Cos' è questo fracaso? この混乱は何だ?		レチタティーヴォ
84–87	[Bia. & Pip.] Eccolo, lo smargiasso. ほら彼が来た、強がりが。	Es, g	アレグロ・
88–95	[Man.] Quest abito briccone E' d' ogni mal cagione Or ora me lo straccio. Or ora me lo straccio. この取るに足らない服があらゆる悪い原因です。今、それを引き裂きます。	Es	アッサイ 変ホ長調
96–97	[Con.] Ma dimmi almen perché! だが、せめて理由だけでも教えてくれ!	B	
98–101	[Man.] Per questo vestitaccio Pippo m' ingiuria a torto. このひどい服装のせいで、ピッポは私を不当に侮辱しました。	d	
102–105	[Con.] Che Pippo! Che Pippo! Pippo è morto. なに、ピッポ！ ピッポは死んだ。	B	
106–107	[Bia.] Morto per or non è. 今のところ死んでいません。	F	
108–114	[Pip.] E Pippo verde, e sano, E vive Pippo in me. E vive E vive Pippo in me. そしてピッポは元気で健康で、ピッポは私の中に生きています。	B	
115–127	[Con.] Morto non è costui, Morto non è costui, Discostati, villano. 死んではないのか、死んではないのか、出ていけ、悪漢め。 [Man.] Tremo	g B	

小節	詩行（小字は繰り返し部分）	調性	形式
127–139	da capo a piè. 私、頭から足の先まで震えています。[Bia.] Ci sono anch'io per lui, Se voi ci stuzzicate. あなたが私たちをからかうなら、私も彼のためにここにいます。[Con.] Birbanti. 悪党たちめ。 [Man.] Oh Dio, fermate. Oh Dio, fermate, etc. ああ神様、おやめください。 [Con.] Birbanti. Birbanti. O ch' or con questo ferro, etc. 悪党たちめ。 ああ、この剣をお見舞いするぞ… [Bia. & Pip.] Ajuto, amici, ajuto. Ci ammazza questo sgberro, etc. 助けて、友よ、助けて。この凶悪者が私たちを殺そうとしている。	↓ Es	
140–147	[Man.] Ah sè non è perduto Signore il vostro amore! Perdon, pietà, mercè. ああ、そう、失われたわけではありませんね、あなたの愛が、お殿様！お許しを、お哀れみ、お慈悲を。	↓ c g ↓ Es	
147–155	[Man.] Oh Dio, fermate. Oh Dio, fermate, etc. ああ神様、おやめください。 [Con.] Birbanti. Birbanti. O ch' or con questo ferro, etc. 悪党たちめ。 [Bia. & Pip.] Ajuto, amici, ajuto. Ci ammazza questo sgberro, etc. 助けて、友よ、助けて。この凶悪者が私たちを殺そうとしている。	↓ c ↓ Es	
155–163	[Man.] Ah sè non è perduto Signore il vostro amore! Perdon, pietà, mercè. ああ、そう、失われたわけではありませんね、あなたの愛が、お殿様！お許しを、お哀れみ、お慈悲を。	↓ c ↓ Es	
168–235	[Bia., Pip. Con. & Man.] Qui v'è tutta l'apparenza Ch'or or sieguano uno scompiglio Per levarsi dal periglio Meglio è affai partir di qua. E il giudizio, e la prudenza Poi consiglio ci darà, etc. ここには、今まさに混乱が続いており、危険を逃れるためにはここを離れたほうが良いのが明らかです。そして判断力と慎重さから忠告が与えられるでしょう。	↓ Es	Più stretto (だんだん速く)

鳥代：主調は変ホ長調ですが、アレグロの部分では変ロ長調の方が多いですね。変ホ長調より少し真面目に聞こえることを狙ってのことかも知れません

犬輔：短調の使い方に特徴があって、ニ短調は惡の根源の物品を、ト短調はハッタリ屋の伯爵の窮地を、ハ短調は能天気なマンディーナの窮地を表しています。特にマンディーナは殿さまからの愛に未練があることをモーツアルトは156小節以下で示しています。

鳥代：一方で剣を振り回す伯爵と、助けを求めるピッポとビアージョは主調で歌われ、茶番劇であることが分かります。

7. ヴィーン上演の日付について

鳥代：表2でヴィーンの上演日が1785.11.25となっていますが、新全集では1785.11.28とされています。どちらが正しいのでしょうか。

教授：細かいところによく気が付いたものだ。犬輔君は何を参照したのかね。

犬輔：coragoのサイトです。ドロシア・リンクの論文が参照されていました。

教授：二つの説の経緯についてはデクスター・エッジが以下の通り説明している^{注10}。かいづまんで紹介しよう。ヴィーンでの初演ポスターの日付は25日である。しかし、ヴィーン新聞の報告では「皇室王室国民劇場 [...] — 今週の月曜日 11.28、2幕のイタリア語オペラ《誘拐された村娘》が初演された。その音楽はクレモナ出身の楽長ビアンキ氏による」となっており、これをO.E.ドイチュが『ドクメンテ』で引用した。ところが、1780.11.29に亡くなった女帝マリー・テレジアの追悼のためヴィーンの宮廷劇場は1791まですべての年の11.28と11.29は閉館されたという。1785のこの2日間も実際に劇場が閉まっていたことはバイロイト新聞の次の記述から確認される。「今日と明日は、忘れられない偉大なマリー・テレジアの命日のため、劇場は休館となります。私たちは今でもマリー・テレジアの死を心の中で深く感じています」。エッジはこう結論付けている「したがってポスターの日付は正しく、ヴィーン新聞の日付は間違っている。《誘拐された村娘》は確実に1785.11.25金曜日に上演された」。

8. まとめ

犬輔：ベルターティ台本の《誘拐された村娘》はビアンキの音楽によってヴェネツィア(1783)にて初演されました。その後改訂により短くされたり、逆に長くされたりして各地で上演されました。ヴィーンでの上演時には、ヴィーンの宮廷劇場の詩人(ダ・ポンテという説が有力)が改訂版の長い方を参考しながら、その第2幕の第13–15場(改訂版の短い方の第11–13場に相当し、内容に関してはほぼ同一)を一つに纏めた新しい第13場を設けました。

鳥代：その結果、延々と続くレチタティーヴォと、単純な二重唱を短いレチタティーヴォと表情豊かな四重唱にモーツアルトが作り替えることができたのでした。

犬輔：ザクセン州立図書館の筆写譜になかった2ClがK.479とK.480使われているのは、ヴィーンの上演では既存のナンバー曲も含めて楽器編成が拡大されたものと思われます。

鳥代：ヴィーン（1785）版の巻末に「注：四重唱曲と三重唱曲の音楽は楽長モーツアルト氏による NB. La musica del quartetto è del terzetto è del Signor Maestro Mozart.」と書かれており、これはビアンキ以外の作曲者はモーツアルトに限定されることを意味します。つまり、エッジが「ヴィーンで上演された『誘拐された村娘』は、フランチェスコ・ビアンキのオペラを基にしたパステイックで、地元の作曲家によるいくつかの曲が挿入されていました」という表現は正確ではありません。つまり、K.479やK.480は代替曲であり、寄せ集めの曲ではないからです。

犬輔：モーツアルトの曲からは適確な心理描写が伺え、5か月後に完成する《フィガロの結婚》K.492の特徴が既に見られることに驚かされます。

教授：今回はリブレットの比較翻訳に手間がかかったようだね。だがそれだけの遣り甲斐はあったものと思われる。さらにK.479と対を成すK.480に関しては、松田聰氏の論文^{注11}を読むことを諸君たちに奨める。

注1 : La villanella rapita. Dramma giocoso per musica di Giovanni Bertati da rappresentarsi nel Teatro Giustiniani in San Moisè l'autunno dell'anno 1783. Sartori 1990 24897

注2 : La villanella rapita. Dramma giocoso per musica da rappresentarsi nel Teatro Zagnoni nell'autunno dell'anno 1784. - In Bologna : nella stamperia del Sassi, [1784], Sartori 1990 24898

注3 : La villanella rapita. Dramma giocoso per musica da rappresentarsi nel Teatro di s.a. serenissima il signor Principe di Carignano nell'autunno dell'anno 1784. - Torino : Onorato Derossi, [1784], Sartori 1990 24901

注4 : La villanella rapita. Dramma giocoso per musica da rappresentarsi nel Teatro di s.a.e. di Sassonia. = Das entführte Bauernmädchen [...] - Dresden : 1785, Sartori 1990 24902

注5 : La villanella rapita. Dramma giocoso per musica di Giovanni Bertati da rappresentarsi nel Teatro Dolfino di Treviso l'estate 1785. - Venezia : 1785, Sartori 1990 24904

注6 : La villanella rapita. Dramma giocoso per musica da rappresentarsi nel Teatro alla Scala l'autunno dell'anno 1785. - In Milano : appresso Gio. Batista Bianchi, [1785], Sartori 1990 24903

注7 : La villanella rapita. Dramma giocoso per musica da rappresentarsi nel Teatro Nazionale. = Das entführte Bauernmädchen [...] - Vienna : Giuseppe de Kurzbek, 1785, Sartori 1990 24907

注8 : La Villanella rapita - Mus.3915-F-502

注9 : NMA II/7/3-4: Arien, Szenen, Ensembles und Chöre mit Orchester · Band 3 & 4, KB (Küster, 2003)

注10 : Edge, Dexter. 2014. "A report on the Viennese premiere of La villanella rapita (28 November 1785)." In: Mozart: New Documents, edited by Dexter Edge and David Black. First published 12 June 2014; updated 20 January 2018.

注11 : 松田聰『レチタティーヴォから三重唱曲へ：モーツアルトの《愛らしいマンディーナ》K.480に関する考察』大分大学教育学部研究紀要 38(2), 9-24, 2017-03

(作成：2023年6月29日)

付表1 ジョヴァンニ・ベルターティ『誘拐された村娘』ヴェネツィア（1783）版

SCENA XIII Biagio, e detti	第2幕 第13場 ピアージョ、マンディーナとピッポ
Bia.	ピアージョ
Eccomi quà, eccomi quà ancor io.	ここだ、またここにいるよ。
Man.	マンディーナ。
Oh benedetto il mio Papà! vedete,	ああ、父さんに祝福を！ 分かりますか、
Che Pippo mi discaccia.	あのピッポが私を追い払ってしまうんです。
Bia.	ピアージョ
Tu? così? Figlia mia? no, briconaccia.	お前を？ そのように？ 私の娘を？ いや、野郎め。
Man.	マンディーナ
Misera me! Che ho fatto?	惨めな私！ 私が何をしたというの？
Pip.	ピッポ
Se la prenda chi vole, io non son matto.	誰が彼女を取ろうとしても、私は平静です。
Bia.	ピアージョ
Sì, sì. A quei contrasegni,	はい、はい。それらの兆候に対して、
Più semplice non credo	私は単純だと信じていましたが、
Quel core, ch'io credeva semplicetto,	その心はそれほど単純ではないと思います、
Guardatela in che aspetto!	それがどのような状況を見てください！
Va via. Son quà venuto	あなたは行きなさい。私は父親の気持ちで
Con un core da padre.	ここに来ました。
Ma ho fatto nel vedetti un core d'orso,	でも、あなたを見ると心が痛みます。
Pip.	ピッポ
Ed io un cor da cinghiale.	私はイノシシの心になりました。
Bia.	ピアージョ
Mutato il mio pensiero.	私の考え方がありました。
Pip.	ピッポ
Cambiato ho d'opinione.	私の意見が変わりました。
Bia.	ピアージョ
Resta pur col pardon.	恐縮します。
Pip.	ピッポ
Sta col padrone.	お前は殿様と一緒にいればいい。
Man.	マンディーナ
Caro Padre, Pippo mio.	親愛なる父、私のピッポ。
Non mi state a maltrattar.	私を虐待しないでください。
Pip.	ピッポ
Crepata.	亀裂だ。
Bia.	ピアージョ。
Schiatta.	破壊だ
a2	(二人で)
Sò ben io	私はあなたと何をしなければならないかを
Quel che teco avrei da far.	よく知っています
Man.	マンディーナ
Ma perchè tanto rigore?	でも、なぜそこまで厳しいの？
Bia. Pip. a2	ピアージョ、ピッポ、二人で
Perchè sono un uom d'onore.	私は名譽ある人間だから。

<p>Man. Poverina non so niente, E mi sento strapazzar. Bia. Pip. a2 Vuole passar per innocente, Due Babbioni ci vuol far. Man. Ma spiegatevi ad un tratto: Dite alfin che cosa ho fatto. Bia. Qual vestito ti condanna. Pip. Già da quallo intendo il tesso. Ma. Maledetto, quand'è quello Su' vostri occhi or qui mi spoglio. (vuole spogliarsi.)</p>	<p>マンディーナ 残酷なことに、私は何も知らず、 圧倒されています。 ビアージョ、ピッポ、二人で 彼女は無実で通したいと思っており、 私たち二人をお父さんにしたいと考えています。 マンディーナ でも、自分自身ですぐに説明してください： 私が何をしたか教えてください。 ビアージョ どのような服装があなたを非難しますか。 ピッポ 織りのことです。 マンディーナ 忌まわしい、いつそれがあなたの目に 映るのでしょうか。今ここで私は服を脱ぎます。 (服を脱ごうとする)</p>
<p style="text-align: center;">SCENA XIV. Conte, e detti.</p> <p>Con. Cosa fai? Ferma: non voglio. (la trattiene.) Man. Deh lasciatevi Signore. Con. Ah Mandina qual furore. Man. Voglio andarmente di quâ. Con. Niuu da me t' involerà. Bia. Voi rapita me l'avete Ma giustizia vi farà. Pip. Risarcire voi dovete.</p>	<p style="text-align: right;">第14場 伯爵、ビアージョ、マンディーナとピッポ</p> <p>伯爵 何している？ やめよ：見たくない。(抱き締める) マンディーナ ああ、殿様、させてください。 伯爵 ああ、マンディーナは何という怒りだろう。 マンディーナ ここから去りたい。 伯爵 誰も私からあなたを離すことを望んでいません。 ビアージョ あなたは誘拐された私の娘を所有している。 しかし、正義があなたを成敗します。 ピッポ あなたは賠償しなければなりません。</p>
<p>(Gettando la Perucca, ed il Capello per farsi comoscere al Conte.)</p> <p>Con. a4 Come! Pippo è il Cavaliere! Ah Briccon l'hai da scontar. (a Pip.) Pip. a4 Non v'è caso: E' naturale: Già Costui l'ho da accoppar (fra se.) Bia. a4 Or la cosa più non spero (fra se.) Che abbia ben da terminar. Man. a4 Meschinella! Mi Viene male: (fra se.) Sento il Core a palpitar Man. Senza colpa oh Dio! Meschina (al Conte.) Son per voi così ridiotta, Non son più quella Mandina Che fu cara a tutti ognor. Con. Sì che cara a me tu sei, Non aver alvun timore: Big. Pip. (a2) Eh di grazia pensi a lei, Qui non c' entra il Protettor. (al Con.) Con. Vi togliete a gli occhi miei, (Impugnando un ferro.) O vi pazzo adesso il Cor.</p>	<p>(伯爵に自らを明かすために かつらと帽子を捨てる)</p> <p>伯爵 (四人で) なんと！ 騎士はピッポだったか！ ああ、与太者、お前は後始末すべきだ。(ピッポに) ピッポ (四人) そんなチャンスはない：当然だ： 私にはすでに意中の人があります。(皆に) ビアージョ (四人で) 今では、完遂させる必要があるとは（皆に） もう思っていません。 マンディーナ (四人で) 馬鹿なことを！ それは私を傷つけます：(皆に) 心臓がドキドキするのを感じます。 マンディーナ 罪悪感はないわ、おお神よ！ 意地悪ね（伯爵に） 私はあなたに対してとても愚かです、 私はもう、いつもみんなに愛されていた マンディーナではありません。 伯爵 そう、あなたは私にとって大切な人です、 何も怖くありません。 ビアージョ、ピッポ (二重唱) ああ、どうか彼女のことを考えてください、 ここにはパトロンは関係ありません。（伯爵に） 伯爵 私の目に映る限りにおいて、 おお、今お前の心は狂っている。 (剣を持って。)</p>
<p>Man. Ah non fate. (trattenendolo.) Pip. Bia. (a2) Bell' azione Veramente da Signor. Bia. Potrei darvi anch'io risposta. (Presentando il suo Spontone.) Pip. Questo stocco e fatto a posta. (Presentando il suo stocco.)</p> <p>Man. Ah fermate. Padre oh Dio! Caro Sposo, Signor mio (Trattenendoli.) Più non state a suffurar. Con. Ahi briccone scellerato Fremo, smanio, son piccato Me l'averete dà pagare. Pip. Padron mio non fate il matto: Sò alla fin cosa và fatto, E le mani anch'io menar. Bia. Maledetto il punto sia, Che vi vene in fantasia Di venire a Villeggiar.</p>	<p>(彼を抱きしめて) ピッポ この細身の剣は意図的に作られたものです。 (彼の細身の剣を紹介)</p> <p>マンディーナ ああ、やめて。父よ、神よ！ いとしい夫よ、お殿様（彼らを抱きしめて） もう議論しないでください。 伯爵 ああ、極悪非道な悪役 震える、不安になる、興奮する 借りは返してもらいます。 ピッポ 殿様、怒らないでください。 結局何をすべきか分かっているので、 私も手を取ります。 ビアージョ 呪われているのは、 避暑に来るのが 好きだということだ。</p>